

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年2月16日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年2月16日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【社内業務品質監査における指摘について】 当社社員が社内業務品質監査において、委託検収対象物の一部に、受領年月日や受領者氏名の記載がなく、社内マニュアルの規定を満たしていないことを指摘された。 今後、是正を行うとともに、再発防止対策を検討。	GⅢ	2月6日
2	【社内業務品質監査における指摘について】 当社社員が社内業務品質監査において、「力量評価、教育訓練計画・実績、有効性評価表」への教育訓練計画が未記載であることを指摘された。 今後、是正を行うとともに、再発防止対策を検討。	GⅢ	2月6日
3	【ろ過水純水設備の活性炭ろ過器差圧検出器の不良について】 委託運転員がろ過水純水設備の活性炭ろ過器の性能を回復させるため、逆洗浄(※)を実施したところ、性能回復により低下するろ過器の差圧値が、通常より低下しないことを確認。 調査の結果、差圧検出器の不良と推定。 なお、活性炭ろ過器の上流にある排水用中間ポンプの圧力、流量を確認することで、活性炭ろ過器の健全性確認は可能であり、ろ過水・純水設備への影響なし。 今後、当該差圧検出器の点検を実施。 ※逆洗浄:上流から下流への流れを一時的に下流から上流へ流すことで、ろ材に溜まった汚れを洗浄すること	GⅢ	2月1日